

## 「STAT DASH グランプリ 2016」の開催 ー統計データ利活用アプリケーション・アイデアコンテストー

総務省統計局・統計研修所及び独立行政法人統計センターは、行政サービスの向上と社会経済における政府統計データのより高度な活用の普及・促進を目的として、統計データや統計 API を活用するアイデアを募集するコンテスト「STAT DASH グランプリ 2016」を開催します。

### 1 概要

総務省統計局・統計研修所及び独立行政法人統計センターは、政府統計の総合窓口（e-Stat）をより使いやすくしてサービスの向上を図ることと社会経済における政府統計データのより高度な活用の普及・促進を目的として、統計データや統計 API を活用したアイデアを募集するコンテスト「STAT DASH グランプリ 2016」を開催します。

本コンテストでは、応募アイデアについてプレゼンテーションを基にした有識者による審査と総務大臣の決定を経て、優秀なアイデアを総務大臣から表彰する予定です。

### 2 募集部門

#### （1）行政サービス開拓部門【テーマ：政府が次に作るならコレ！！】

e-Stat の統計データを利用者が簡単・便利、また高度に活用できるように政府が作るべき Web やスマートフォン・タブレット用のシステムのアイデアを募集します。アプリケーションでの提案も大歓迎です。応募アイデアを基に実用化を検討します。

#### （2）データ利活用啓発部門【テーマ：なるほど！この活用は面白い！】

e-Stat や他のオープンデータ等を組み合わせることで、利用者に「なるほど！これは面白い！」と思わず言わせてしまうような斬新なデータ活用のアイデアを募集します。アプリケーションでの提案も大歓迎です。受賞作品を総務省等の Web サイトで公開します。

### 3 表彰

#### （1）行政サービス開拓部門

総務大臣賞 30 万円 優秀賞 10 万円 敢闘賞 賞品

#### （2）データ利活用啓発部門

総務大臣賞 10 万円 優秀賞 5 万円 敢闘賞 賞品

※ 総務大臣賞については、総務大臣から授与を行う予定です。

### 4 スケジュール

（1）募集期間：平成 27 年 12 月 15 日（火）～28 年 2 月 17 日（水）（提出必着）

（2）プレゼンテーション審査：平成 28 年 3 月 5 日（土）

（3）受賞者発表・表彰：平成 28 年 3 月中旬～下旬

（別紙）「STAT DASH グランプリ 2016」について

（参考）統計データの利活用スキル向上に向けて

（連絡先）

統計局統計情報システム課

担当：中原補佐 並木最適化企画係長

電話：03-5273-1007（直通）

FAX：03-3203-8358

## 「STAT DASH グランプリ 2016」について

## 1. 募集部門：

## (1) 行政サービス開拓部門

e-Stat を通じて政府が行う統計データの提供について、ユーザにとって分かりやすく、使いやすく、そして便利をコンセプトに、政府が作るべき Web システム又はタブレット・スマートフォンアプリの画面、機能、統計 API の利用等の開発設計アイデアを募集します。

※受賞作品を始め応募されたアイデアを基に、総務省で提供サービスの実用化を検討します。

## ① 応募条件：

- ・ 政府統計を利用するアイデアであること
- ・ 行政サービスの実用化に実現性があること
- ・ 他の類似のコンテスト等に応募したことの無い新規のアイデアであること
- ・ 応募したアイデアやアプリケーション等に係る知的財産権が存在し、又は発生する場合、当該知的財産権については、第三者の権利を含めて、国等による無償の行使の許諾、権利者による行使の制限等を許諾したものとする

(詳細は、募集要項の応募要領

URL : <http://www.e-stat.go.jp/api/event/statdash2016/>を参照)

- ・ 上記知的財産権に第三者の権利が含まれる場合は、本件応募条件により当該権利が扱われることについて応募者が当該第三者の許諾を得ていること
- ・ 応募したアイデアが既製商品を前提とすることは差し支えないが、アイデアの実用化に向けた検討を行う場合、当該商品の採用を前提するものではない

## ② 提出物：

- ・ 応募書類 (指定の様式。詳細は募集要項の応募要領を参照)  
(名称、目的、概要、アピールポイントを含む具体的内容、行政サービスの対象者 (誰に向けてのものか) 等を記載)
- ・ アプリケーション (試作品でも可) ※
- ・ アイデアの詳細説明資料 ※  
(Word/Power Point/pdf ファイルとし、A4 サイズ 10 ページ以内)
- ・ 参考資料 ※ (画像、動画、WEB、ドキュメント等) 形式、分量は自由  
※無い場合は提出していただく必要はありません
- ・ 応募いただきました提出物については、返却いたしませんので御了承願います。

## (2) データ利活用啓発部門

統計 API を使い、e-Stat から提供される統計データを加工、分析し、又は他の観測データやオープンデータ、ビッグデータと組み合わせ、利用者に「なるほど！これは面白い！」と思わず言わせてしまうような斬新なデータ活用プログラムのアイデアを募集します。

※受賞作品は、総務省等の Web サイトを通じて一般に公開するほか、統計局 Web サイト「なるほど統計学園」の教材として提供します。

① 応募条件：

- ・統計 API から得られるデータ若しくは統計 API から得られるデータとその他のデータを組み合わせて利用するためのアイデアであること
- ・応募したアイデアやアプリケーション等については、国等が無償で公開することと応募書類等の著作物の著作権について全て国等が無償で行使することについて許諾したものとする  
(詳細は、募集要項の応募要領  
URL : <http://www.e-stat.go.jp/api/event/statdash2016/>を参照)
- ・応募したアイデアが第三者のアイデアを含む場合、本件応募条件により当該第三者のアイデアが公開されることについて応募者が当該第三者の許諾を得ていること
- ・アプリケーションでの応募において、敢闘賞以上の賞を受賞した場合は、ソースコードを提供可能であること
- ・上記の当該アプリケーションのライセンス条件は、GPL、MIT 等の中から応募者が選択するものとし、当該アプリケーションについては応募者自身が知的財産権を有するかオープンソースのものであること
- ・応募したアイデアが既製商品を前提とすることは差し支えないが、アイデアの実用化に向けた検討を行う場合、当該商品の採用を前提するものではない

② 提出物：

- ・応募書類（指定の様式。詳細は募集要項の応募要領を参照）  
(名称、目的、概要、アピールポイントを含む具体的内容、行政サービスの対象者（誰に向けてのものか）等を記載)
  - ・アプリケーション（試作品でも可）※
  - ・アイデアの詳細説明資料※  
(Word/Power Point/pdf ファイルとし、A4 サイズ 10 ページ以内)
  - ・参考資料※（画像、動画、WEB、ドキュメント等）形式、分量は自由
- ※ 無い場合は提出していただく必要はありません
- ・応募いただきました提出物については、返却いたしませんので御了承願います

2. 応募資格：

- ・個人、グループ、法人、国籍、年齢は問いません（本コンテストの関係者及び国家公務員は除く）。  
何作品でも応募可能です。  
ただし、本コンテストには日本語で応募し、応募の内容についての説明及び質疑応答に日本語で対応できることとし、個人応募の場合は当該個人が、グループ及び法人においては当該説明及び質疑応答に対応する者が日本国内に居住していることが条件となります。
- ・未成年者が応募する場合は、保護者の許可を得てください。

3. 募集期間：

平成 27 年 12 月 15 日（火）～28 年 2 月 17 日（水）（28 年 2 月 17 日必着）

4. 応募方法：

「STAT DASH グランプリ 2016」各部門に御応募される方は、  
専用サイト（URL : <http://www.e-stat.go.jp/api/event/statdash2016/>）  
から、応募方法を御確認ください。

5. 賞構成・賞金等：

	行政サービス開拓部門	データ利活用啓発部門
総務大臣賞	30万円	10万円
優秀賞	10万円	5万円
敢闘賞	賞品	賞品

6. 審査方法：

書類審査（総務省統計局及び独立行政法人統計センター）により選考した後、審査会にて書類審査通過者によるプレゼンテーションを開催します。

審査会で審査員が受賞推薦作品を選考し、総務大臣が最終的な受賞作品を決定します。

7. プレゼンテーション審査：

平成28年3月5日（土）－インターナショナル・オープンデータ・デー  
会場：三菱総合研究所大会議室（予定）

※各部門各プレゼンテーション1名のみ、会場までの旅費を支給します。

8. 審査員：

石戸 奈々子 NPO 法人 CANVAS 理事長、株式会社デジタルえほん代表取締役

臼井 真粧美 株式会社ダイヤモンド社週刊ダイヤモンド編集部副編集長

小谷 祐一郎 株式会社おたに代表取締役 CEO

工藤 卓哉 アクセンチュア株式会社アナリティクス日本統括

西内 啓 株式会社データビークル取締役

廣松 毅 情報セキュリティ大学院大学教授

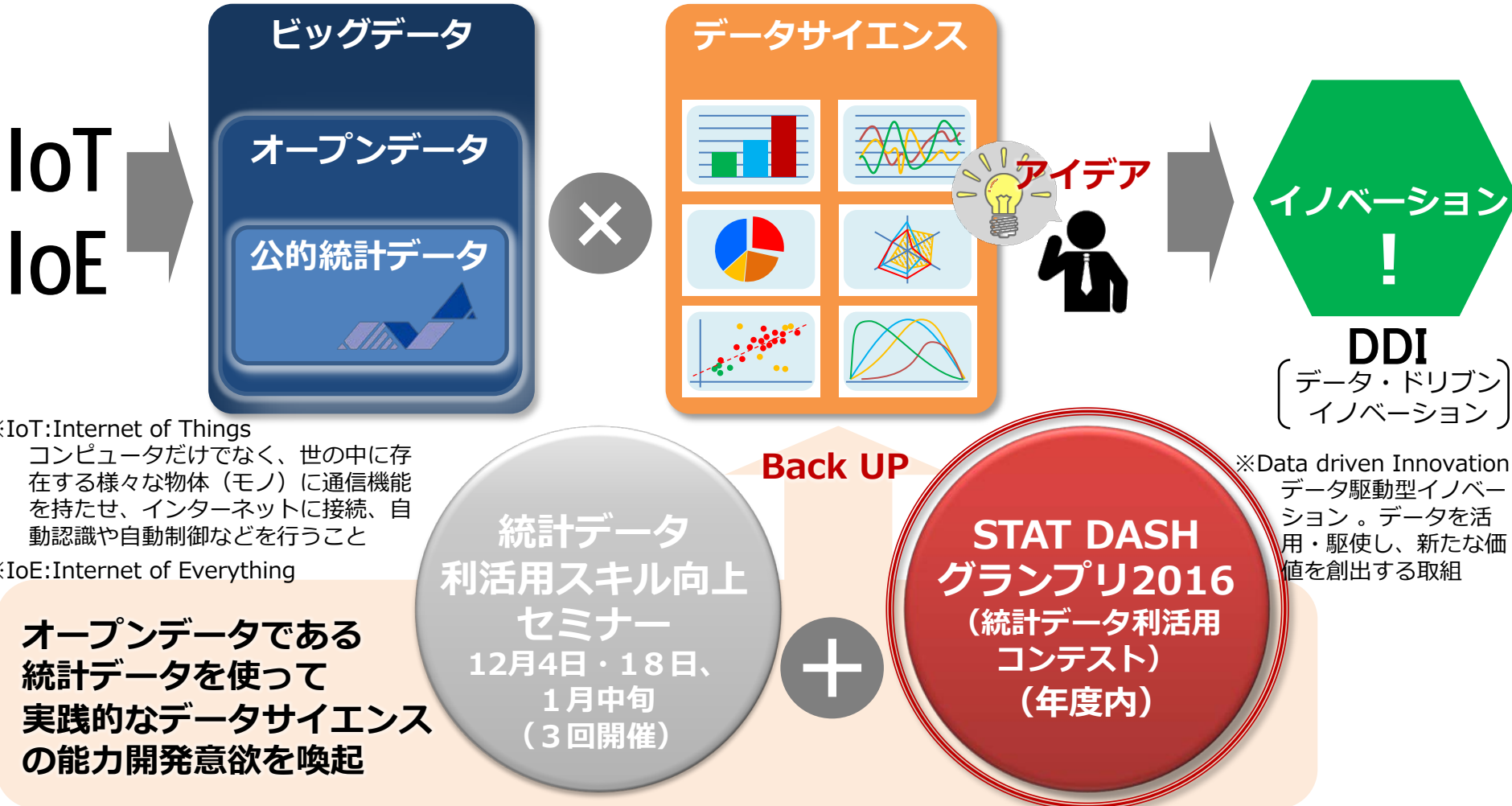
（五十音順）

9. 受賞者発表・表彰：

平成28年3月中旬～下旬

# 統計データの利活用スキル向上に向けて

- IoT、IoEが進展する中、データの中から課題解決策を見いだす“データサイエンス”力は、ビッグデータ時代におけるイノベーション創出の不可欠なリテラシー
- 社会における“データサイエンス”力の普及・向上が求められる中、代表的なオープンデータである統計データを使った実践的なセミナー／コンテストを行い、能力開発意欲を喚起



# - 統計データ利活用アプリケーション・アイデアコンテスト - STAT DASH グランプリ 2016



## 行政サービス開拓部門

**テーマ** 政府が次に作るならコレ!!!

政府が行う e-Stat を通じた統計データの提供について、ユーザにとって分かりやすく、使いやすく、そして便利をコンセプトに、「政府が作るべき」と提案したい Web システムまたはタブレット・スマートフォンアプリの画面、機能、統計 API の利用等の開発設計アイデアを募集します。

※受賞作品を始め応募されたアイデアを基に、総務省で提供サービスの実用化を検討します。

### 表彰

総務大臣賞	(副賞：賞金 30 万円)
優秀賞	(副賞：賞金 10 万円)
敢闘賞	(副賞あり)

## データ利活用啓発部門

**テーマ** なるほど!この活用は面白い!!

統計 API を使うなど、e-Stat から提供される統計データを加工、分析し、または他の観測データやオープンデータ、ビッグデータと組み合わせ、利用者に「なるほど!これは面白い!」と思わず言わせてしまうような斬新なデータ活用のアイデアを募集します。

※受賞作品は、総務省等の Web サイトを通じて一般に公開し、アイデアを広く周知します。

### 表彰

総務大臣賞	(副賞：賞金 10 万円)
優秀賞	(副賞：賞金 5 万円)
敢闘賞	(副賞あり)

### 応募期間

平成 28 年 2 月 17 日 (水) 必着

### 応募方法

応募方法は、以下のサイトをご覧ください。

<http://www.e-stat.go.jp/api/event/statdash2016>

### 審査方法

書面選考を行った後、平成 28 年 3 月 5 日 (国際・オープンデータ・デー) に、審査員によるプレゼンテーション審査を開催の上、受賞作品を選定します。

### 審査員 (予定)

石戸 奈々子	NPO 法人 CANVAS 理事長、株式会社デジタルえほん代表取締役
臼井 真粧美	株式会社ダイヤモンド社 週刊ダイヤモンド編集部副編集長
小谷 祐一朗	株式会社おたに代表取締役 CEO
工藤 卓哉	アクセンチュア株式会社アナリティクス日本統括
西内 啓	株式会社データビークル取締役
廣松 毅	情報セキュリティ大学院大学教授

### 実施主体

主催：総務省・独立行政法人統計センター  
協賛：(公財)統計情報研究開発センター、(一財)日本統計協会  
コンテスト開催事務局：(株)三菱総合研究所